

シンポジウム

辺野古の今を知る

～新基地建設計画の問題点と埋立阻止の可能性～

2015年11月5日(木)
午後6時開始(5時40分開場)～午後8時
弁護士会館2階 講堂クレオB・C

入場
無料

予約
不要

どなたでも
ご参加いただけます

辺野古埋立訴訟に向け、緊迫した状況が続く沖縄。

東京弁護士会では、本年6月5日に映画『標的の村』の上映および監督を招聘し、沖縄における基地問題が東京においても正しく理解されるようシンポジウムを開催し、盛況を博しました。

第2回目となる今回は、変動し続ける辺野古の今をリアルタイムで発信し続けている報道関係者と研究・調査を行っている学者、訴訟の現場に立つ弁護士の視点から、辺野古の「今」を検証します。

●動画による解説

『辺野古の今』

宮城栄作氏 沖縄タイムズ東京支社編集部長

●パネルディスカッション

新基地建設計画の問題点と埋立阻止の可能性

徳田博人氏 琉球大学教授

金高望氏 辺野古埋立承認取消訴訟弁護団事務次長
沖縄弁護士会会員

司会
藤川元 東京弁護士会会員

問合せ 人権課 03-3581-2205

丸ノ内線「霞ヶ関」駅B-1b出口
有楽町線「桜田門」駅 徒歩7分
JR「有楽町」駅 徒歩15分

